

サンダイヤ オイルタンク 仕様書

型 式	分 類 記 号
K S 2 - 4 9 0	H J 1
仕 様 明 細 書	
容積 使 用 燃 料 種	500 リットル 450 リットル 灯油 据置式(脚部固定)・屋外用
本体材質、板厚 脚材質、板厚 補強材質、板厚	溶融亜鉛メッキ鋼板、2.0 mm 亜鉛メッキパイプ、Φ50.8×1.6 mm 溶融亜鉛メッキ鋼板、3.2 mm
溶塗検包	シーム溶接、CO ₂ アーク溶接 ポリエスチル樹脂電粉体塗装 本体密閉後、49 kPaの空気圧による全数検査 PEシート、エアキャップ
油量計 給油口 通気管 気油口	無指向性フロート上下表示式 Φ60 mm Φ25.4、40メッシュ金網付 RC3/4 めねじ ストレーナバルブ(R3/4×RC1/2) Φ8 銅管用ジョイント付
塗装色 完成重量	本体・脚(ライトベージュ21) 約100 kg
耐震設計条件	「局部震度法」により、以下の条件内でご使用ください。 (建築設備耐震設計・施工指針2014) $K_h = K_0 \cdot K_1 \cdot Z \cdot \beta \cdot I = 1 \cdot 4$ 以下としてください。 床に作用する水平震度、K0=通常は1.0(0.8~1.0) 建物の床応答倍率、(地上又は1階) K1=通常は1.0 地域係数、Z=通常は1.0(0.7~1.0) 本図オイルタンクの応答倍率、 $\beta = 1 \cdot 4$ 用途係数、I=通常は1.0(0.7~1.5) W=通常は463 kg(タンク+灯油質量) あと施工接着式M12埋込長さ90mm以上。 基礎コンクリート設計強度1.8 kN/cm ² 以上。
耐震性	1G対応。以下の通り1G(980ガル)相当以上の試験に対応しています。 神戸海洋気象台観測波(1995.1.17)の 120%条件にて三軸加振の耐震性確認。 最大合成速度: 135(カイン)(1成分で108) 最大合成加速度: 1450(ガル)(1成分で1300)

注) タンクの設置については、据付説明書をご覧のうえ正しく設置してください。



株式会社 サンダイヤ

